



三郷市立栄中学校だより

澆刺颯爽 栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

令和3年12月1日 第8号

生徒数 1年137名 2年169名 3年137名 計443名

目指す生徒像

礼儀正しく、
本気でやり遂げる
生徒
～あはは学校～

今と大切に

校長 小堀 正之

今週から本格的な冬の訪れを感じる寒さとなっていますが、栄中生は期末テストも終えて元気に学校生活を送っています。そのような寒さの中でも、毎朝、環境委員の生徒たちが、校内外の落ち葉掃きをし、いくつもの大きなごみ袋をいっぱいにくれています。また、地域育成会の方による朝のあいさつや保護者の皆様による通学路の安全確保にも心から感謝です。

11月5日（金）には2年ぶりとなる合唱コンクールを本校体育館で行いました。感染防止対策を行う中での実施となり、マスクの着用や密にならないよう前後左右の間隔を広げる等、歌にくい部分もある中でそれぞれのクラスや学年が精一杯の合唱を行ってくれました。生徒の皆さんの想いが伝わってきて、改めて合唱のよさを感じることができました。3年生の学年合唱では、隣にいらした審査員の中三川先生も涙を流されていました。どの学年、学級にとっても今後の様々な活動を通して、今回の合唱コンクールの経験が生きていることを感じるようにしてほしいと願っています。11月には、男女そろって三郷市の代表として出場した埼玉県中学生駅伝競走大会や様々な文化活動での栄中生の活躍がありました。これらの経験も、それぞれの今後の活動の中で生かしていくと嬉しいです。

さて、2学期も残り18日の登校日数となりました。期末テストも終わり、生徒の気持ちの中には冬休みの楽しいことばかりに思いが馳せられていることもあるかもしれませんが、1年の中でも今が最も大切な時期であることを伝え、2学期のまとめをしっかりとし、新しい年を良い状態で迎えられるようにしていきます。具体的には、生活リズムを整え、学習や部活動等に明確な目標をもって計画を立て、1日の終わりに振り返って新しい朝を張り切って迎えられるように、そのポイントを指導してまいります。

さらに、1年の振り返りに当たっては、自身の成長した点をはっきりと自覚し、そこに係わったすべての人への感謝の気持ちを持ち、その感謝の気持ちをしっかりと（あるいは素直に）伝えられなかったことへの申し訳なさ（謝罪の気持ち）を伝えて1年を締めくくり、新しい年を迎えるようにしてみるよう伝えます。「感謝」と「謝罪」は全く異なる意味ですが、両方の言葉に共通する「謝」という字は、ごんべんに「射る」と書き、「射」は、弓で矢を放つことで、その後ピンと張りつめていた糸が緩むことから「話すことで心の負担を軽くしてすっきりする」という意味があるそうです。1年の締めくくりに、このことを伝えるべき人との大切なつながりを改めて思い返し、感謝と謝罪の気持ちをもって「心」も整えてもらいたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、この大切な時期におきましても栄中生への御支援と激励をお願いいたします。



下記の予定は12月1日現在の予定です。変更する場合もありますことを御理解ください。

日	月	火	水	木	金	土
			1 P T A 理事会	2 なし日程 合同学級委員会	3 保護司懇談会	4
5	6 授業評価コンクール(～15日)	7 S C 来校	8 水 1 2 3 4 6 (5時間授業) 3年生保護者会 (進路セミナー) 学校評議員会・ 関係者評価委員会	9 なし日程 専門委員会	10 金 1 2 3 5 6 (5時間授業) 2年生保護者会 15：30～	11 資源回収
12	13	14 火 1 3 4 5 6 (5時間授業) 1年生保護者会 15：30～	15 木曜日課(木 1 2 5 4 3 6) なし日程 中央委員会	16 水曜日程(水 1 2 3 4 5 6) 3年校外学習 (横浜方面)	17 6校時3年生租 税教室(体育 館))	18 資源回収
19	20 生徒朝会 月 5 1 2 3 4	21 火 1 2 4 5 6 (5時間授業) S C 来校	22 水 1 2 4 6 (4時間授業) 4校時2年学年 集会 給食終了	23 集会・学活・大 掃除 1校時3年学年 集会 2校時1学年集 会	24 終業式 記録通知書配布 及び申立(3年)	25 冬季休業日
26	27 記録通知書申立 (3年)	28	29 年末年始閉庁日	30 年末年始閉庁日	31 年末年始閉庁日 大晦日	1 元日
2	3 年末年始閉庁日	4	5	6	7	8
9	10 成人の日	11 始業式 A時間割再開	12 学活・集会・発 育測定	13 給食開始 なし日程 課題テスト 専門委員会	14	15



本校のホームページでは、生徒の活動の様子や、学校からのお知らせを配信しています。

ホームページアドレス www.edu.city.misato.lg.jp/sakaechu/

埼玉県では令和3年冬の交通事故防止運動を実施しています。

令和3年12月1日（水曜日）から14日（火曜日）までの14日間、全県で実施します。

令和3年10月末現在、埼玉県内における交通事故死者数は96人と前年比7人増加しており、全国ワースト4位です。特に歩行者及び自転車の交通死亡事故が多発しています。

このようなことから、「横断歩道における歩行者優先の徹底～ドライバーによる歩行者への思いやりと歩行者による横断（ハンドサイン）の意思表示～」 「夕暮れ時と夜間における歩行者・自転車の交通事故防止」「飲酒運転の根絶及び危険運転等の防止」を重点とし、運動を実施します。

人も車も自転車も、交通ルールを守って交通事故をなくしましょう。

合唱コンクール 2年ぶりの開催



昨年度は、新型コロナ感染防止対策のため、合唱コンクールは実施されませんでした。今年度は、1.2 年生は初めての、また3年生も栄中学校の体育館では初めての合唱コンクールが実施されました。自分たち以外の合唱は、リモートでの視聴になってしまいましたが、画面越しからでも合唱の素晴らしさが響いてきたのではないのでしょうか。

また、合唱コンクールの後に出された各学年の学年通信を抜粋して掲載します。

3年生の学年通信より

練習時間が少ない中、これほどの成長を遂げることができたのは、紛れもなくやる気になった一人一人の努力の賜です。自ら率先して取り組むことの大切さが、よく分かります。逆に言えば、“やらされている”努力は、どんなに素質があろうとも、成果は乏しいということになります。そのことを練習の中で考え、行動に移せた人が一人、また一人と増えたため、大きな成果を上げることができたのではないかと思います。今回の合唱コンクールを通して、後輩達に合唱の素晴らしさ、楽しさを伝えることができました。また一段とクラス、学年の思い出を深めることができたと思います。



2年生の学年通信より

クラス合唱はもちろん、学年合唱は圧巻でした。5クラス分の熱量が十分伝わる素敵な合唱だったと思います。これだけの人数の歌声が一つになるのは、難しいことです。みなさんの気持ちが一丸となり、日ごろの練習の成果が十分に発揮できた、学年合唱でした。

合唱は一人で作ることはできません。クラスの仲間、指揮者、伴奏者、パートリーダー、当日の運営を行った放送委員会、生徒会本部、スローガンを描いた美術部…みなさん一人一人が、心を合わせて作り上げた合唱コンクールです。この経験を生かし、日々の活動に取り組んでいきましょう。



1年生の学年通信より

合唱コンクールに向けて、各クラス、約3週間という短い期間で練習を重ねてきました。学年合唱も今までより、気持ちが入った歌声で、なおかつ、各パートがお互いを引き立たせ合う素晴らしいハーモニーを奏でていました。最後の学年集会でパートリーダーが言ってくれた「七色に輝く歌声を響かせよう」という目標を達成できたのではないかと思います。

この素晴らしい経験を活かし、今のクラスでよりよい時間を過ごせるようにしましょう。



新和小学校との鉢花交換

毎年、新和小学校と栄中学校で互いに育てた鉢花を交換しています。今年度もコロナ禍の影響で、子ども達同士での交換はできませんでしたが、それぞれ育てた花の交換ができました。



キッズビジネスアイデアコンテスト 埼玉新聞社賞受賞

埼玉新聞社主催の『キッズビジネスアイデアコンテスト～埼玉の偉人・渋沢栄一に学ぼう～あったらいいなこんな未来』に応募した本校1年生杉山恭太郎さんが埼玉新聞社賞を受賞しました。

このコンテストは、『江戸時代の終わり頃、現在の埼玉県深谷市で生まれ育った渋沢栄一は、これからの日本に「こんな仕組みや仕事があったらいいな」と考え、社会のための仕事や会社、制度作り等に広くかかわりました。それを受け、さらに未来を考えてみませんか？「あったらいいな？」を広く募集します。』とされ実施されました。受賞したのは『人の体に入り込み、人の手では治すことのできない病人や重症患者等などの病状を治すことができる、手術ロボット』でした。この作文は12月23日の埼玉新聞に掲載予定になっています。

